

令和2年度 重点事項と行動計画 (マニフェスト)

山口市立小鯖小学校 校長 高田 修司

憲法 教育基本法
学校教育法 学習指導要領

山口県の教育目標
「未来を拓くたくましい
やまぐちっ子」の育成

山口市の教育目標
やまぐちのまちで育む
ふるさとを愛し
豊かな心と健やかな体で
未来を生きぬく子ども

現状と課題

- ① 基本的な生活習慣や円滑な社会生活を送るのに必要な行動様式、コミュニケーション力を身に付けてやる必要がある。
- ② 家庭学習の習慣確立や、道徳心や規範意識を育むために、保護者との連携をさらに進める必要がある。
- ③ 学校運営協議会を中心に多くの保護者の参画を求めながら、地域と共に歩む学校づくりをさらに推進していくことで、学校の課題解決に向けた取組を進める必要がある。

学校教育目標
確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生き抜く小鯖っ子の育成

本校のめざす姿

<p>めざす学校像 信頼 *子ども・保護者・地域住民に 信頼される学校 愛情 *この学校で学べてよかったと 愛情をもち、子どもたちが思う学校 絆 *家庭・地域とともに歩む学校</p>	<p>めざす子ども像 お *思いやりのある子 さ *さわやか元気な子 ば *ぱっちり学ぶ子</p>	<p>めざす教職員像 よりよい教育をめざす教職員 チャレンジ *熱い情熱をもって挑戦する教職員 チェンジ *自分を開花させ成長していく教職員 チーム *声をかけ合い共に汗を流す教職員 ~かかわり合い、認め合い、高め合う教職員~</p>
--	--	--

経営方針

- ① 「愛情」「かかわり合い」「凡事徹底」をキーワードに、地域や保護者の積極的な参画をお願いしながら、三者一体で日々の教育実践に取り組みます。
- ② 双方向性のある発信により、めざす姿や課題を共有しながら、保護者や地域の意見を生かした学校運営に努めます。
- ③ こまめな PDCA サイクルにより、取組の具体的な見直し、改善を図ります。

重点事項	実践内容 (達成目標)
保護者、地域と共に歩む学校づくり	○コミュニティ・スクールとして、地域の伝統・文化や人材を生かした「社会に開かれた教育課程」を展開し、夢と志と郷土への愛着心を育てます。 ◎学校運営協議会・熟議と学校評価を通して、多くの保護者・地域の学校運営参画を促します。 ○中学校区各校・園との連携、地域協育ネットにより、15年間の育ちをつなげていきます。
かかわり合い、認め合い、高め合う人間関係づくり	◎生徒指導の3機能を生かした積極的な生徒指導を推進し、たてわり活動などの諸活動で様々な立場を経験させ、共感性と一体性、自己有用感、自己肯定感を高める取組を展開します。 ○協力しながら主体的に取り組む体験活動と、豊かな人権感覚を育む教育を充実していきます。 ◎全ての児童を大切に特別支援教育、インクルーシブ教育を推進します。 ○道徳的心情や実践力を培う道徳教育の充実を推進します。 ※チャレンジ目標 … ①あいさつ・返事 ②履き物そろえ ③温かな言葉遣い
心身共に健康な児童の育成	○竹馬など、運動の楽しさを味わえる場面を充実させ、遊びを推奨し、体力向上をめざします。 ◎姿勢指導や食育を中心に、自己管理能力を育む健康教育を推進します。
児童の学ぶ意欲の向上と確かな学力の定着	◎主体的、対話的で深い学びを実現するため、「聞き合う」「伝え合う」などの活動を積極的に取り入れた授業を展開し、「本物の学力」を身に付けさせることをめざします。 ◎「学びのスタンダード」によって学習規律を確立し、学びに向かう環境作りをめざします。 ○基礎学力の定着にむけ、家庭学習や読書のさらなる習慣化をめざします。

【キーワード】 『愛情』(自己肯定感)・『かかわり合い』(コミュニケーション)・『凡事徹底』(あたりまえのことを)